

## 『夢パンプキン 一枚の写真コンテスト』応募用

撮影日：2016.7.29

寸法：直径 65cm, 重量：65kg

昨年ジャンボカボチャは見事に不作、実をつけるもののみんな腐っていった。がっかりしたのはそればかりではなかった。父の周りでは共に頑張ってきた同志が一人二人と世界を去っていった。

「毎日の生活にも意欲がわかないようになってしまった」。

と 86 歳になった父は寂しそうに言った。人は誰でもそうなるものか、しょうがないのかな、そんな歳がきてしまったのかなと思った。でも、まだその歳にしては身体は健康、足腰もしっかりしている。

娘の私は、

「今年も佐呂間からハガキがきたから、ジャンボカボチャの種を送ってもらって今年も作ってみる？」

と聞くと、

「そうだな、作ってみるか」。

と意外な答えが返ってきた。ジャンボカボチャの育て方は 3 年目ともなると、手慣れたもので、種が届くまでに畑や苗床は準備万端、佐呂間からそれが送られてくるのを待った。楽しみにしていた種を蒔くと順調に発芽し、苗はすくすくと生長していった。

実がなり始めると身体で覚えた手順で実をすぐっていく。最後に実を 2 個残した。それはグングン大きくなりどっちも鮮やかなオレンジ色に染まっていく、扇を広げたような形が美しい。緑色の畑の中にそれは突然現れる。久しぶりに見た私はワクワクした。

「わあー、やったねー」。

「ああ、直径 65cm だ。だが、でっかくなるのも、もうここまでだな」。

7 月末、生長はその寸法で止まった。関東地方、梅雨明けの翌日、まぶしいほどの太陽の下でジャンボカボチャの写真撮影。

「こんなふうに滑車でつり上げている写真を撮ってくれ。そして、下には文字を入れたいんだがどうかな？」

〈ジャンボカボチャのパワーを健康寿命にファイト！〉と父。

相変わらず、青年のような豊かな発想に感心する。

「カボチャから生きる希望をもらったよ。俺の人生一生チャレンジだ！」

みんなが集まるお盆の席、酔いがまわって楽しげに話す父、今年で 86 歳。

遠く離れた佐呂間の地からどんな旅を経てここまで来たのか、人の心に宿る不思議な「種」。種を送ってくださった佐呂間のみなさん、パワーの源をいただきありがとうございました。心より、感謝申し上げます。



ジャンボカボチャのパワーを健康寿命にファイト!  
86歳



夢のポンプ\* / 液昇庭送付のついで、  
 毎年楽しく出品をやっており、昨年は20kg今年は53.4kgと大きく  
 育てて来た出来事と来年も楽しみに育てて出品したいと思っております  
 来年実行委員の皆様毎年よろしくです。  
 今年は重量予想で300gからで、泊来宿泊招待券と頂きありがとうございます。  
 ございました。  
 昨年は20回シシラ夢が、ついでと来長く継続を承知し、ご期待申し上げたい。



夢「ポンプキン」1枚の写真コンテストにご担当の皆様へ

ふた種を送っていただきありがとうございます  
 2016年夏の関東地方は天候にめぐまらず  
 不安定な状況が続きましたが、なんとか  
 お陰様でやや小振りですがツヤホカホカの  
 収穫が出来、家族一同喜んでおります



来年もまたチャレンジしたいと  
 思っております。宜しくお願い  
 致します

中島

## 前略

先日は、シンデレラ夢2016祭りに参加できませんでした。

春から丹精込めてジャンボかぼちゃを育てて来たけれど、初めてなので出品する自信がなかったのです。今年は大雨で水没しました。しかし、写真の様に何とか育ちました。

最高で39kgでした。あとは大小10個程収穫しました。来年も挑戦したいと考えております 比布町の方に負けないように頑張ります。





前略

日々秋が深まるを参りまじく  
 皆様も御健康の事と  
 お察し申上げます

今年も春以来天候が良くなく思ふ様に出来ません  
 又八日は台風七号如雨と爪で力おやり木がぬれ  
 さみしき花ももう可なし  
 大きな成るはつたかたぬれ  
 山ささい中にも  
 物水まなつて  
 号直にお送り致すので  
 宜しくお頭の致しませ  
 又来年も元来でしと  
 よろしくお察し申上げます  
 敬具

平成二十八年九月十三日



「シンデレラの夢」実行委員会様 (16)

仮装写真の名前は「サロアおじさん」

平成28年4月20日 サロア到着

4月29日 3粒 苗立

5月18日 畑に移植(防虫)

サロアおじさん 6月14日 ビールアムエ外す

体型 身長90cm 7月7日 受粉

体重 50kg 8月21日 写真サイズ

9月11日 仮装写真



二つ、さたして、います、学校もあまりいってないし日が  
 あるいのが、よめるかどうかわかりませんが  
 春には、カボチャの種を、おりに言って送って、左の  
 有が、度ラニヤ、いまして、今年八十三才になりまし  
 ゃ、左のい、です、お、お、のため、に、は、毛、行、こと、が、出、来  
 ない、の、い、色々、な、物、を、作、る、左、の、し、も、か、い、ま、す  
 ヲ、リ、カ、ボ、チ、ヤ、は、よく、な、り、と、て、も、お、い、し、く、預、め、ま、し、た、  
 来、年、は、カ、ボ、チ、ヤ、よく、も、っ、せ、大、き、く、リ、フ、は、な、カ、ボ、チ、ヤ、  
 カ、ボ、チ、ヤ、を、作、り、ま、す、  
 日、よ、う、は、息、子、夫、婦、が、来、左、の、お、写、し、ま、し、た、  
 色々とお世辞はなり有が度ラニヤ、いまして





### 夢パンプキン写真の送付について

二んにちは、夢パンプキン実行委員会の皆様、このたびはカボチャの種を送っていただき、誠にありがとうございました。種の発芽方法が書いてあり、シャイアント2個、エースカボチャ3個に農業が、ずぶのしろうとの私でも、実を付けるとは成功しました。大変助かりました。

ハガキの案内にあった写真を送付します。

私は、30年前(昭和58年度～昭和60年度)に、今は廃校になった佐呂間町立若里小学校で、事務職員としておりました。

佐呂間町は、第2の故郷と思っています。



畑の端で育ちました  
取れた時は  
草ぼうやの中から  
出てきました。





夢心フキ 1枚の写真イラスト 様

今年も かぼちゃの種ありがとうございました。

昨年より、ツヤンホな かぼちゃが 採りまして

又、60kg までになりました。

孫との一枚を お送りいたします。